



殺菌剤

ミキワ®10

フロアブル

キノプロール
KINOPROL[®]
ACTIVE INGREDIENT

ミキワ
病害を水際で
ブロック!



特長

新規作用機構
(殺菌剤分類52、DHODH阻害)で
既存剤の耐性菌にも有効です。

灰色かび病、菌核病、炭疽病
などを対象とした広い
殺菌スペクトラムを有します。

予防効果主体の殺菌剤です。
浸透移行性も示します。

適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イブフルフェノキンを 含む農薬の総使用回数
あずき	灰色かび病 菌核病、炭疽病	1000倍	100~300 ℓ/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
いんげんまめ							
トマト ミニトマト	灰色かび病 菌核病						
なす	灰色かび病、菌核病 うどんこ病、褐紋病						
きゅうり	灰色かび病、菌核病 炭疽病、つる枯病						
ピーマン	うどんこ病、灰色かび病 炭疽病、菌核病						
花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)	灰色かび病			発病前~ 発病初期			

上手な使い方

- 耐性菌発生リスクを抑えるため、登録薬量を守り、発病前に使用してください。
- ローテーション散布を行ってください。

影響が認められなかった有用生物・天敵 (IOBC基準による)

- セイヨウミツバチ* ● クロマルハナバチ ● オンシツツヤコバチ ● ギファブラバチ ● コレマンアブラバチ ● タバコカスミカメ
- クロヒョウタンカスミカメ ● タイリクヒメハナカメムシ ● ミヤコカブリダニ ● チリカブリダニ ● ククメリスカブリダニ
- スワルスキーカブリダニ ● リモニカスカブリダニ *：原体での試験データ

使用上の注意事項

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布量は、対象作物の生育段階及び栽培形態に合わせて調整してください。
- 過度の連用を避け、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- いちごの展開途上葉に薬液がかかると薬害を生じるおそれがあるので、周辺で栽培されている場合には注意して散布してください。
- ばらの展開途上葉に薬液がかかると薬害を生じるおそれがあるので、周辺で栽培されている場合には注意して散布してください。
- カラー、花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 蚕に対して影響を及ぼすので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届くところには置かないでください。

この資料は2026年7月現在の情報に基づいて作成しています。



日本曹達株式会社

〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

お問合せ (03)4212-9655

(平日9~12時、13~17時、土日祝日を除く)



最新の登録内容、
SDSはこちら